

THE GREAT OUTDOORS

RENEWAL OPEN SPECIAL
Illustration by ATSUO+words by TOKO

なにわの秘窟=GSO、 新装開店迫る!

'89年9月29日にオープンしている、皆様のご愛顧をいただいているThe GREAT Small OUTDOORSが8月23日より一時休業(GARE内仮店舗で営業しますが)、9月22日のオープンを期してリニューアルするのは以下の理由によります。

- ①ドアの開閉部が広すぎて空調が効かず、暑うてしゃあない。真冬でもクーラーかけっ放し、それでもお客様は汗をたらだら掻きつつ商品を選んでくださっている。
- ②バックヤードがないためあちこちにストック商品の山ができて、見苦しいしゃあない。
- ③いちにち平均4千人のお客様があるので、フローリングがボロになった。
- ④JF西日本クリエイトの上司が「なんやこの店は、天井からカバンが一杯吊ったあつてジャングルみたいやな、神戸の高架下のほうがマシや」と言った。というわけで、9月22日、イラストのごとく新装開店します。

The GREAT Small OUTDOORSは、クロートが作った店ではありません。スノーボードやウインドサーフィンが好きな、もとJFマンの若手がうろうろして、あちこちに頭をゴチンゴチンとぶつけながらなんとかやってきた店なのです。

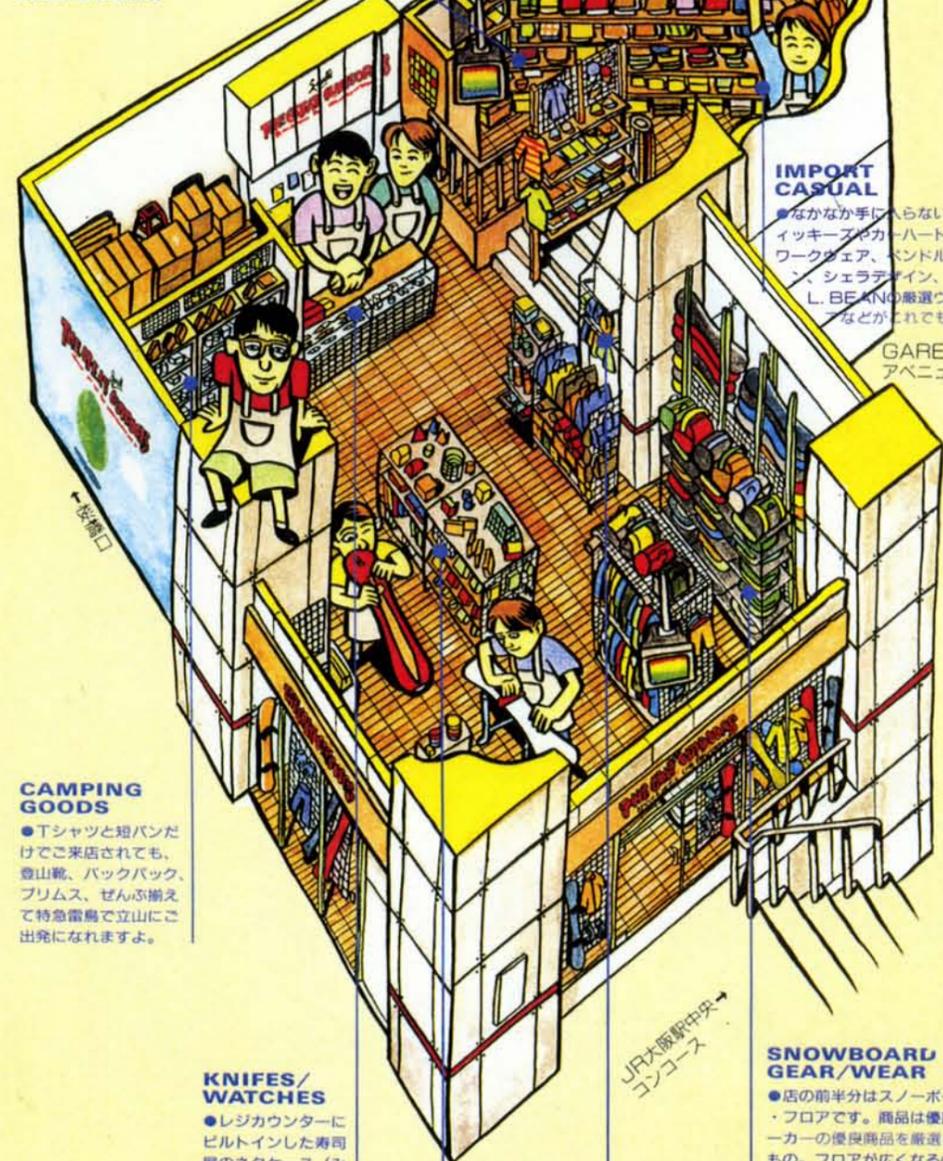
「この商品よう売れとるらしいから」「仕入れ値が安いから」ではなく、「これおもしろいな」「これ自分で買ってもええな」というノリで商品を揃えています。じっさいここでしか買えないモノも多く、お客様の感覚に近く、そういう意味ではありきたりの店ではないと自負しています。もちろん失敗もあります。カタログでカッコええナイフを選び発注したら、刃渡り178mm・全長307mmのとんでもない戦闘ナイフが届いて(刃渡りもチェックしないで注文したBUCK#188M9バヨネット、¥39,000)、こらあかんデッドストックやなあ、と嘆きつつ、ひとり店番をしていたら右翼系のコワイお兄さんが「それ見せてえな」と言う。恐る恐る手渡してさっと身を引いたら「貰うわ、包んで」とあっさり売れたりとか……。ともあれ、広くなるわけではないけれど整理して、空調も効かせて、旧店舗より気持ちよく商品を選べる店にしますので、いっそうのご愛顧のほど、よろしくお願ひいたします。

BAGS/BACK PACKS

●かばん類は当店の超好評商品です。フリーケースからギアバッグ、バックパックなど、1度来店されたら一巻の終わり、衝動買いにご注意ください。

FISHING VEST

●ここらあたりに、コロンビアやオービスのフィッシングベストをどぼどぼと陳列。



CAMPING GOODS

●Tシャツと短パンだけでご来店されても、登山靴、バックパック、プリムス、せんぶ揃えて特急雷鳥で立山にご出発になれますよ。

KNIFES/WATCHES

●レジカウンターにビルトインした寿司屋のネタケース(みたいな感じです)にナイフ類、レジ左奥に時計コーナーがあります。高いもの安いもの、安いもの妙なものの色々あります。

EXTRA

●紙飛行機キット、キーホルダー動物シリーズ、スノースタイルのステッカー……とにかくいちど見に来てください。ありきたりではないプレゼントが見つかりますよ。

SHOES

●ケッズのプレーンなキャンパスシューズ(パンプスで靴ずれをおくりになった山道の廣嶺ツアーのおばさまもよくお買い上げになります)、ナイキのAGC、レッドウィングなどいろいろありますが、ちょっといいものだけ仕入れております。

SNOWBOARD GEAR/WEAR

●店の前半分はスノーボード・フロアです。商品は優良メーカーの優良商品を厳選したものです。フロアが広くなるので、ゆったり物色できます。当店でスノーボード・グッズを揃えることのメリットは、①なじむJF大阪駅構内にあり営業も21時までと遅いのでなにかと便利。②お客様ひとりひとりの都合に合わせて、ボード/ブーツの選定はもちろんなスタンス、カント、ダリングなどなど完全アジャスト。③JFの技術マンとしてふいふいいわせた上で、タッピングでもインサートでも完璧加工。④お客様に綺麗なおねえさんが多い。

これで永久にさようなら。あいなつかしの旧店舗。

●エントロピー飽和まぢかの旧店舗であります。当店のスタッフと7つ道具のおはなし。左のおねえさん①とすぐ黒ずんでしまうダスキン。隣のおねえさん②と通称「棒」、釣具店で買った竿置き¥180ですが、開店以来重宝しています。正面のおねえさんと③Sカン。天井から商品を吊るため100個ほど使用中、高所の商品を降ろすための脚立は、忙しいときには奪い合いになります。



THE GREAT CUSTOMERS

GSOのお客様と
購買商品に関する
ノンフィクション



北アルプスのエクストリーム山男

●大阪発21時23分の急行「きたくに」に乗車前の一時、北アルプスの山男はプリムスの寒冷地用ガスカートリッジIP-250W(¥550)とピーター・スチームのワッチキャップ(¥2,900)を買った。



甲子園帰りの虎キチ

●ナイターのときは甲子園に行く前、テイクゲームのときは甲子園の帰りにお店にいらっしやる虎キチは、アニマルTシャツ・もちろん虎柄を買って、阪急東通りの居酒屋「酔虎伝」に消えた。



某組織のこわいヒト

●髪は七三、お顔もノーマルだが戦闘服、の右翼青年は、鋭い目で刃をしげしげと検分したのち、BUCKの戦闘ナイフ#188M9バヨネット(¥39,000)を買った。



ヤンキーのおにいさん

●とにかく派手好きな彼はキムシーのフルプリント・パンツ(¥18,000)を買って、裾をぶつ切ってゴムを入れた。(キムシーの商品はパリエーション豊富で、落ち着いたシックなものもたくさんあります。念のため)



台湾からっぽんツアーに いらしたご一行

●とにかく見るもの見るもの興味津々のご様子。おみやげ用にニクロム線乾電池ライター、フルバIIをダースで買った。



高校生のストリート・スケーター

●夜な夜な大阪駅構内にあらわれ、ウォールライドなんかへっちゃら、スーパートリックを連発する無口な高校生グループは、SESS IONSのジャンボセット(¥12,000)、BALL CAP(¥4,800)などを買った。



ニュースクール系ホームレス

●ときおり風のように来店されるパートタイム・ワーカー氏は、生地が良く長持ちし、手ぬくいやしやれにも使えるL.L. BEANのパンダナ(¥1,000)を買った。



偵察にきた産業スパイ氏

●やたら長時間お店におられるが決して買物はせず、商品を熱心に観察されている。ときおり業者さん同士が出くわして、あいさつしている光景も。



ニュースクール系カップル

●大阪でも台頭中のバギーパンツのカップルはMOSSのPRO-58(¥110,000)とPRO-48(¥110,000)を買った。なおMOSSは今年からベースプレート(2枚一組で¥10,000)が必要です。



フイフイいわしている 大阪のおねえさん

●GAREには善ちゃんとかキレイなおねえさんがいっぱいいて、みんなウエストが細くて足がキレイなのです。彼女たちへの売れセは、FIT SYSTEMSの雪の結晶柄のロングT(¥7,900)です。



新地の別嬪とパパ

●東京でいえば銀座の、高級クラブ街・北新地の売れっ娘は血縁のないパパと来店、「もうそれでええやないか」とパパに言われ、試着もせずにQUICK SILVERのスノーボードウェア(¥65,000)を買ってもらった。



円高でヤバイ 企業のサラリーマン氏

●環状線通路上に面したショーウィンドーのスノーボードに触発され、この冬から同僚と共に始めようと思案。最初はフリースタイル系の板に興味を示されるが、店員の説明を聞いてBURTONのM6(¥73,000)、バリエーション豊富なプレートインディング(¥30,000)、ライケル・スノーボーダー(¥79,000)に落ち着く。

Small
THE GREAT OUTDOORS
Encyclopedia Of Life Entertainment
FREE DIAL 0120-242-980

天国は、空のうえに
ではなく、ここにある。

営業は、11時より、夜遅く21時まで。第3火曜が定休日です。8月23日より9月22日まで店内改装のため臨時休業いたしますが、ギャレ内仮店舗にて営業いたします。

JR大阪駅中央コンコース西にある、13000㎡のショッピングリゾート、GARE=ギャレ大阪。私たちの店は、その広大な庭の入り口にあります。GAREは、将来のシアワセを予感させる、大切な彼女との初めてのデートにも使えます。たとえばクリークの横のベンチで待ち合わせ、ナチュラルバス用品の店「ボディショップ」でホバヤアロエのシャンプーを包んでもらえばいいか? 別嬪のお客様が多いので、目移りする恐れがあります。